

## 平成27年度事業計画

自 平成27年4月 1日  
至 平成28年3月31日

### 1 事業の状況

(1) 煎茶道に関する調査研究 (702千円)

ア 本部研究事業

(ア) 有声文庫研究会において研究調査を行う。  
煎茶道関係資料の収集をさらに行う。 (100千円)

(イ) 「第7回煎茶文化フォーラム」 (602千円)

日 時 平成27年11月 予定  
会 場 黄檗山萬福寺 真空の間

(2) 煎茶道習得に必要な研修会・講演会等 (6,196千円)

ア 本部研修会に関する講演会

(ア) 「第50回夏季大学 東京」  
日 時 平成27年8月23日(日)  
会 場 自民党会館

(3) 茶会・展示会の開催 (25,185千円)

ア 本部主催の茶会及び展示会

(ア) 「第60回全国煎茶道大会」 (17,602千円)

日 時 平成27年5月23日(土)・24日(日)  
会 場 宇治 黄檗山 萬福寺

(イ) 「第26回東京大煎茶会」 (6,741千円)

日 時 平成27年11月27日(金)～29日(日)  
会 場 東京美術倶楽部

イ 本部主催及び共催の展示会

(ア) 「国民文化祭 かがしま2015」 (842千円)

日 時 平成27年11月14日(土)・15日(日)  
会 場 鹿児島アリーナ  
担 当 知足庵流 日本礼道小笠原流

(4) 煎茶道教授者の養成 (1, 888 千円)

ア 煎茶道教授者育成費の補助を行う。

(5) 煎茶道文化の海外への紹介について (405 千円)

ア 第60回全国煎茶道大会における海外団体への参加誘致。

(6) 煎茶道に関する出版物の刊行 (988 千円)

煎茶道に関する出版物の刊行については、27年度は以下のような会誌、図書を出版する。

ア 会誌の発行

(ア) 会誌 「煎茶道」の発行 (11, 862 千円)

月刊 B5判 約40ページ

部数 毎月 3, 000部

イ 煎茶道手帳2016 (535 千円)

1年1回の発行 約150ページ

部数 3, 500部

(7) 煎茶工芸作家の育成と作品展の開催 (2, 248 千円)

ア 「第29回日本煎茶工芸展」

日時 平成27年5月23日(土)・24日(日)

会場 黄檗山 萬福寺 真空の間

(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業 (1, 465 千円)

ア 「売茶忌」・「物故者法要」 (877 千円)

売茶翁の顕彰活動として法要と茶会を実施。

イ 「有声軒維持事業」 (588 千円)

煎茶趣味茶席有声軒の維持管理。

以上